

ガス臭いとき、ガス警報器が鳴ったときは**緊急通報**を。

ガス漏れなどの安全に関するご用件を、24時間体制でお受けしております。



飲食店等、業務用でガスを使用している場合は、速やかにお客さまや従業員を安全な場所へ避難誘導してください。

火気厳禁・爆発注意

火気は絶対に
使用しないで
ください。



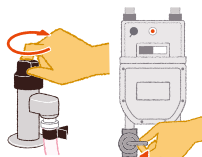
電気のスイッチ類にも手を
触れないようにしてください。



ドアや窓を開けて
換気を行って
ください。



ガス機器の使用を中止し、
ガス栓やメーターガス栓を
閉めてください。



すぐに北ガスへ
連絡してください！



- ④お名前
- ④ご住所の目標
- ④ご住所
- ④その場の状況
- ④電話番号

その他ガスに関するご用命やお引越しの手続きについてのご連絡は前ページをご覧ください。

ガス臭いときの連絡先

ガス漏れ通報専用電話 9190 クイック

 **0570-009190** (ナビダイヤル)  **011-792-8100**

ナビダイヤルをご利用にならない場合



この冊子は、NPO法人北海道カラーユニバーサルデザイン機構により色覚の個人差を問わず、多くの方に見やすく配慮されたデザイン（カラーユニバーサルデザイン）として認定されました。

202607

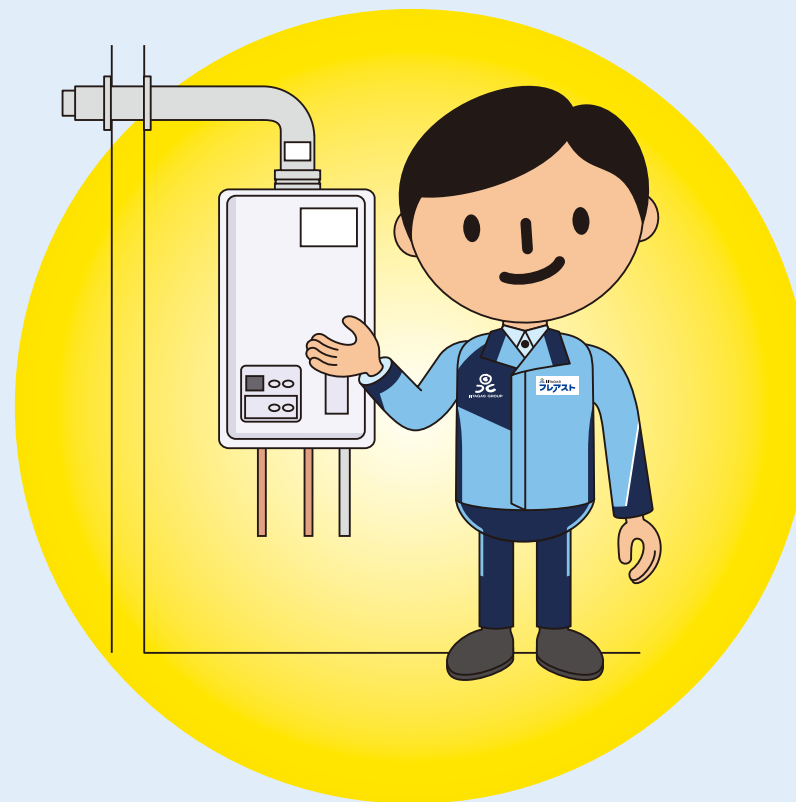
13A用

保存版

ガスをお使いいただく方、みなさまがお読みください

ガス安全使用の手引き

ガスを正しく安全にお使いいただくために



北海道ガス株式会社

 お困りごと解決ナビ

<https://www.hokkaido-gas.co.jp/navi>



お客さまにお届けしているガスの種類は13Aです

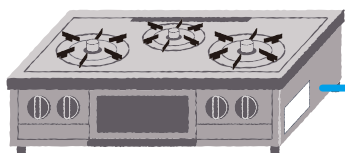
⚠️ ご注意

ガス機器がガスの種類と合っていないと、正常な燃焼をせず、**一酸化炭素(CO)中毒**などの原因となるおそれがあります。

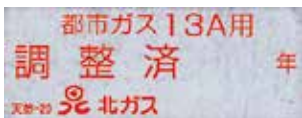
- ガス機器は、ガスの種類に合うものをご使用ください。
- ガス機器がガスの種類と合っていない場合、不完全燃焼による一酸化炭素(CO)中毒や爆発・火災発生などの原因となり大変危険です。
- 引越しの際やガス機器をご購入の際は、ガスの種類を必ずご確認ください。

使用できるガスの種類は、機器についている銘板で確認ください。

【銘板の例】13Aの場合



型式 xxx	型式
都市ガス用 13A	適応するガスの種類
△△kW (△△kcal/h)	ガスの消費量
14,03 01234	製造年月
〇〇〇〇株式会社	メーカー名



天然ガス転換に伴って機器の調整を行った場合は、「調整済」のシールが貼ってあります。

- 酸素や圧縮空気など特殊なガスと併用してガス機器をご使用になるときは、事前に北ガスまでご連絡ください。

一酸化炭素(CO)ってなに？

- 一酸化炭素(CO)は、無色・無臭で毒性の強い気体です。
- 少量でも中毒症状を引き起こします。
- 軽い中毒症状は風邪に似ています。頭痛、吐き気、気分が悪いと感じたら要注意です。
- 重症になると、脳神経細胞を破壊したり、意識不明や死に至ることがあります。

空気中の一酸化炭素(CO)濃度と中毒症状

0.04% (400ppm)	1～2時間で前頭痛、2.5～3.5時間で後頭痛
0.16% (1,600ppm)	20分間で頭痛・めまい・吐き気、2時間で死亡
0.32% (3,200ppm)	5～10分間で頭痛・めまい、30分間で死亡
1.28% (12,800ppm)	1～3分間で死亡

ガス機器を使用する際は換気が必要です

⚠️ ご注意

換気が不十分な状態でガスが燃焼すると、**一酸化炭素(CO)中毒**の原因となるおそれがあります。

キッチン

ガスコンロ

ガスコンロを使用中は換気扇を回し、ガスコンロのそばから離れないようにしてください。来客や電話などでその場から離れるときは必ず火を消してください。



お部屋

暖房機器

ファンヒーターや開放式ガスストーブをご使用になるときは、1時間に1～2回(1～2分)程度、新鮮な空気に入れ替えてください。

※お部屋の空気を汚さない密閉式のFF暖房機をおすすめします。



⚠️ 金網ストーブをお持ちのお客さまへ

赤熱面(金網部分)に変形や、やぶれなどの異常があると、不完全燃焼が発生し一酸化炭素(CO)中毒となるおそれがあります。
※お部屋の空気を汚さない密閉式のFF暖房機をおすすめします。



動画でもご覧いただけます。



換気的重要性について解説
<https://youtu.be/OUVwR2meDEo>



ガス機器は日ごろのお手入れが肝心です

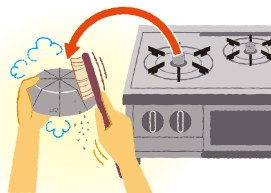


ご注意

ガス機器を使用中に不快な臭いや異常を感じた時は、すぐに使用を中止してください。

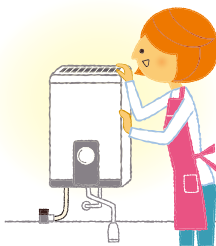
ガスコンロ

- バーナーが目詰まりしていると不完全燃焼を起こし一酸化炭素(CO)中毒となるおそれがあります。ときどき器具ブラシなどで掃除をしてください。
- メーカー純正部品以外は、不完全燃焼を起こすおそれがありますので使用しないでください。



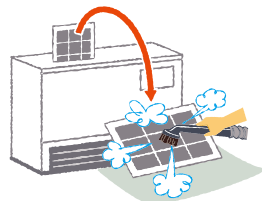
小型湯沸器

- 機器内部に汚れや詰まりがあると不完全燃焼を起こし一酸化炭素(CO)中毒となるおそれがあります。ときどき上部をチェックしてください。
- 汚れや詰まり、使用中に火が消える場合は、点検・修理(有償)を依頼してください。



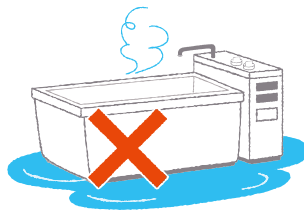
暖房機器

- FF暖房機などの温風式暖房機器は、エアフィルターを定期的に掃除してください。



ふろがま

- 浴室排水口のゴミ詰まりや空だきに注意してください。
- 使用中に火が消えた時は、すぐに再点火操作をするのは大変危険です。度々火が消える場合は、点検・修理(有償)を依頼してください。



動画でもご覧いただけます。



日ごろのお手入れを解説
https://youtu.be/q-aBqwr_890



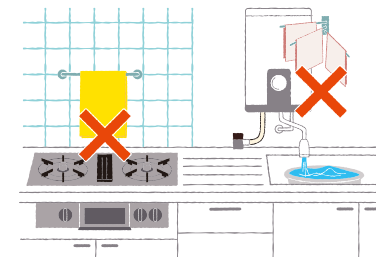
こんな使い方は大変危険



ご注意

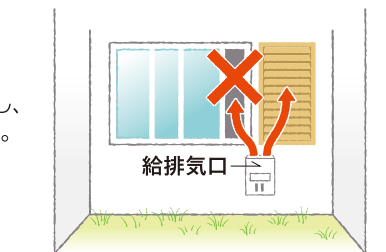
ガス機器は取扱説明書をよく読み、正しくご使用ください。

ガス機器の排気口や周辺に可燃物を放置すると火災の原因となるおそれがあります。



給排気口の上部に窓がある場合、使用中は閉めてください。

窓や換気口などの建物開口部から排気が室内に流入し、不快な臭いがしたり気分が悪くなるおそれがあります。

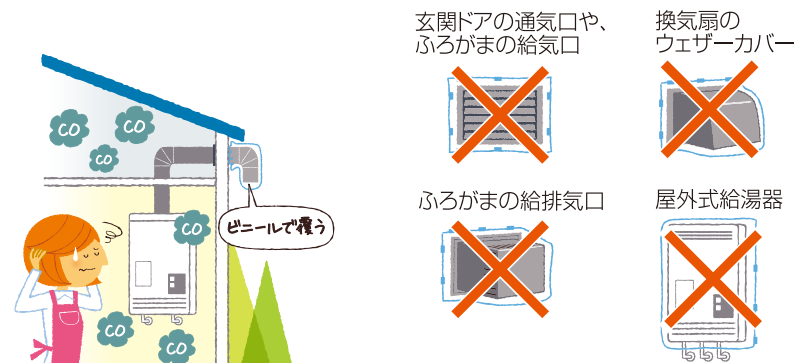


給排気設備の点検も忘れずに



給気と排気が適切に行われないと不完全燃焼を起こし一酸化炭素(CO)中毒となるおそれがあります。

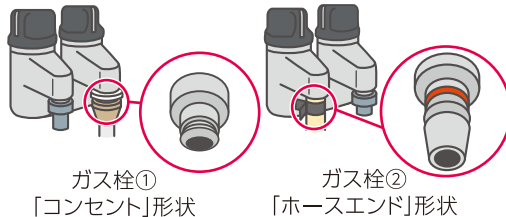
外装塗装工事等で養生を行う場合は、換気扇や給排気口などは塞がないでください。やむを得ず養生のためビニールシート等で塞ぐ場合は、ガス機器を絶対に使用しないでください。新鮮な空気が不足し不完全燃焼を起こし、一酸化炭素(CO)中毒となるおそれがあります。



正しい接続で安全に

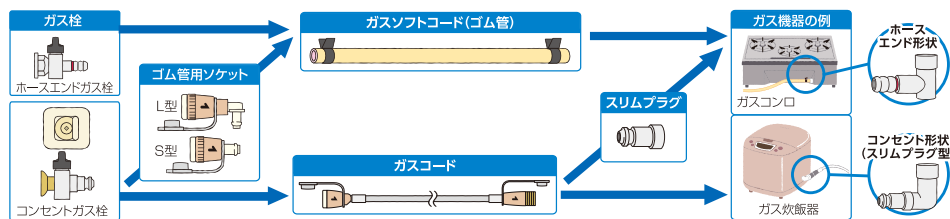
まず、ガス栓の形状をご確認ください

ガス栓のタイプは2種類。①コンセント形状と②ホースエンド形状があるので、どちらのタイプなのかを確認してください。次にガス機器の接続口の形状を確認し、それぞれの形状に合った接続具を選んでください。形状やサイズが合っていないものを接続すると接続箇所からガスが漏れ、着火・爆発に至るおそれがあります。



ガス機器がつながっていないガス栓を誤って開けると、漏れたガスに引火するおそれがあり大変危険です。ガス栓を開ける前に確認してから使用してください。

ガス栓とガス機器に合った接続具をお選びください



ガスソフトコードには太さが9.5mmと13mmのタイプがあるので注意しましょう。

接続具（ガスソフトコードやガスコード等）はできるだけ短い長さでご使用ください。（ガスコンロは1m以下、その他日常でお使いになる機器は2m以下）

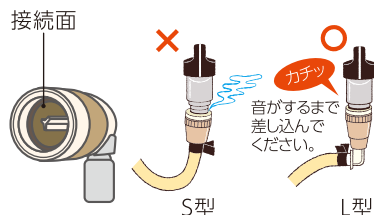
ガス栓と接続具を正しく接続してください

接続面にゴミなどの汚れがないかを確認して、しっかり接続してください。

ガス栓への取り付け方

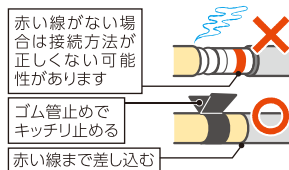
コンセント形状のガス栓

接続面にゴミなどの異物がないことを確認して確実に接続してください。ソケットに無理な力がかからないよう適切な種類を選んでください。

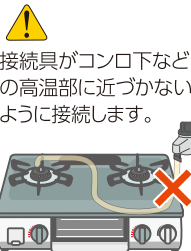


ホースエンド形状のガス栓

ゴム管は赤い線までキッチリ差し込んでください。



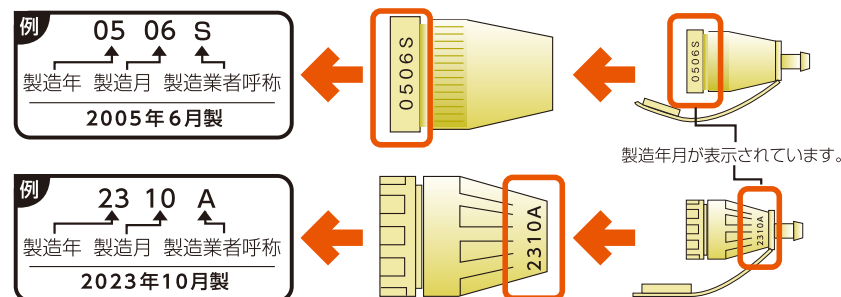
ガス機器とガス栓をつなぐ場合は、接続具を必ずガス機器側からつないでください。



ゴム管は、適切な長さで使用してください。

ゴム管用ソケットには使用期限があります

製造年月の確認方法 ※お取替えの目安は製造後7年です。



- ガス機器を交換する際はゴム管用ソケット・ゴム管も新品にお取替えください。（ゴム管用ソケット・ゴム管の再利用はしないでください。）
- 製造年月の表示がないもの、表示が消えているものは速やかにお取替えください。

おすすめします ヒューズガス栓

- 万一ゴム管がはすれたり、途中で切れたりして多量のガス漏れがあった時、自動的にガスを止めます。
- 旧型ガス栓をお使いのお客さまは、ヒューズガス栓へのお取替えをおすすめします。



ゴム管は大丈夫ですか？

- ときどき点検し、ひび割れしたり固くなったりしたものはお取替えください。
- ゴム管は必ずゴム管止めで止めてください。
- 使わないガス栓はしっかり閉めて、ガス栓キャップをかぶせてください。
- ガス栓キャップはときどき点検し、ひび割れしたり固くなったりしたものはお取替えください。
- 三方継手のご使用や、ガス用ゴム管の継ぎ足しはおやめください。
- 現在、市販されているガス用ゴム管は全て耐久性にすぐれたガスソフトコード(白色系)になっています。その他のゴム管をご使用の場合は、早急にガスソフトコードにお取替えください。



動画でもご覧いただけます。



ガス栓と接続具について解説
<https://youtu.be/4o4T55yvyvY>



もしも地震や台風など自然災害がおきたら

まずは身の安全を確保しましょう

まずは机の下に身を隠すなどをしてください。震度5相当以上の地震の場合は、ガスメーター（マイコンメーター）が自動的にガスを遮断します。あわてず落ち着いて行動しましょう。



揺れがおさまったらガスの火を消してください



ガス機器を使用していた場合、ガスの火を消してください。

自然災害のあと、ガスをふたたび使うとき

ガス機器周辺でガスの臭いがしないか、ガス機器本体や排気筒（煙突）に変形やはずれがないことを確認してください。



※ 停電等で換気設備が稼働しない場合は、一酸化炭素(CO)中毒のおそれがありますので、窓を開けるなど換気に十分ご注意ください。

⚠️ ご注意

- 異常を確認した場合は、一酸化炭素(CO)中毒や火災などの事故のおそれがありますので、お買い求めになった販売店やメーカー、北ガスへ連絡し、点検・修理を依頼してください。
- ガス機器を使用していて目がチカチカしたり、気分が悪くなったり、不快な臭いがした場合は、**ただちに使用を中止し、修理の手配をしてください。**

動画でもご覧いただけます。



災害時の対応を解説
<https://youtu.be/6bA83AwCbOc>



ガスメーターの機能

ガスメーター（マイコンメーター）は、右記のような場合に自動でガスを止める安全装置がついています。安全装置が働いた場合は赤ランプ点滅や液晶表示 **ガス止** でお知らせします。

- 大きな地震
- ガスの圧力低下
- 多量のガス漏れ
- 機器の長時間使用

ガスメーターの復帰操作

⚠️ 警告

ガス臭い場合は、復帰操作を行わずメーターガス栓を閉めて、北ガスへ連絡してください。

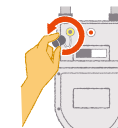
- 1 すべてのガス機器を止め、ガス栓を閉めてください。この時メーターガス栓は閉めないでください。



赤ランプがついたメーター

液晶表示のメーター

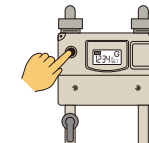
- 2 復帰ボタンの黒いキャップを手で回し、キャップをはずしてください。



- 3 復帰ボタンを止まるまでしっかり押し、すぐ手を離してください。ボタンが元に戻り赤ランプが再び点滅します。



- 2 復帰ボタンをしっかりと押し、ゆっくりと手を離してください。



- 3 **ガス止** が消え **L** が表示された後、**ガス止・L** が両方表示されます。

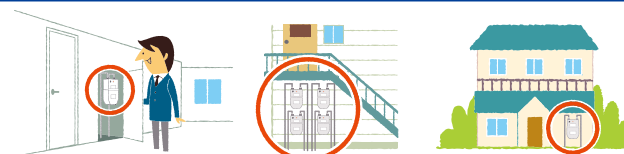


- 4 約3分間待ちます。この間にガスメーターが安全を確認。赤ランプ点滅や **ガス止**・**L** の表示が消えるとガスが使えます。



30日間連続してガスが流れていると、微少なガス漏れの疑いがあると判断し、ガスは止めずに警報表示（赤ランプ点滅や液晶表示）でお知らせします。

日頃から
ガスメーターの
位置を確認
してください。



マンション・アパートの場合

一戸建ての場合

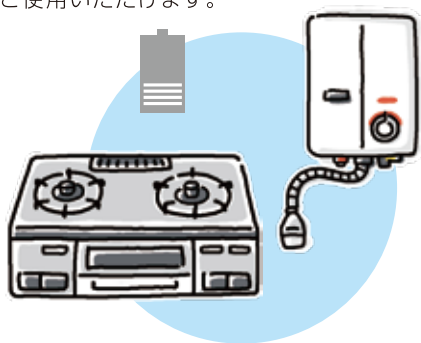
停電時におけるガス機器のご使用について

停電時のガス機器使用における安全上のご注意

停電時は換気扇などが作動せず、一酸化炭素(CO)中毒事故のおそれがあります。ガス機器を使用するときは**窓を開けるなど換気に十分**ご注意ください。

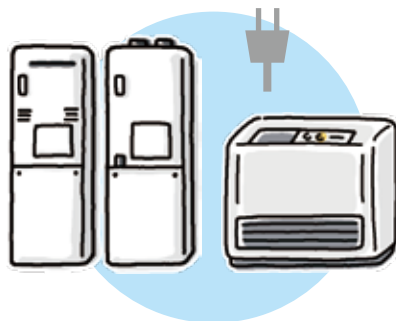
●乾電池などを使用する機器

「ガスコンロ」「小型湯沸器」などはご使用いただけます。



●100V電源を使用する機器

停電時にはご使用いただけません。



警報器について

停電時はガス漏れなどの検知ができなくなります。停電の復旧により、ふたたび電源が入った場合は自動で初期点検を行い、異常がなければ警報監視状態(緑ランプが点灯)に移行します。この時「正常です」とお知らせする警報器もあります。



冬期間はご注意ください

機械による除雪時にご注意を

ガス管が雪に覆われて見えない場合があります。除雪機等の機械で除雪する際は、ガス管に十分ご注意ください。



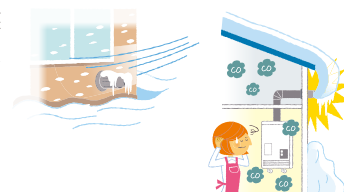
雪おろし、落雪にご注意を

落雪や積雪の重みによりガス管やガスメーターが破損する場合があります。屋根の雪おろしの際もご注意ください。



給排気口の積雪・着氷にご注意を

積雪や着氷で給排気口が塞がれた場合、不完全燃焼等が発生するおそれがありますので、そのガス機器は絶対に使用しないでください。大雪時や長期間不在にされた場合は、ご使用前に必ず給排気口周辺を確認し、雪や氷を取り除いてください。



ガス機器の凍結にもご注意ください

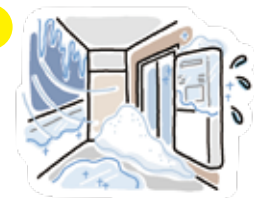
凍結予防を行わないと、機器内の水が凍結し破損や水漏れの原因となります。万一凍結した時はガス栓・給水栓を閉め、点検・修理(有償)を依頼してください。



屋外設置のガス給湯暖房機をご利用のお客さまへ

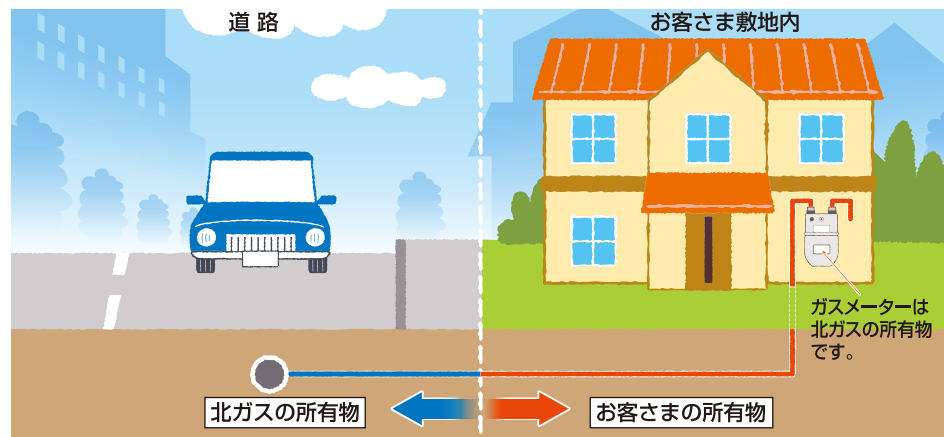
凍結予防機能は、電気・ガス・水道を止めていると作動しません。

冬期間は絶対に電源ブレーカーを切らないでください。
ブレーカーを切る場合、または長時間ご不在になる場合は、機器本体の水抜きが必要となりますので取扱説明書をご確認ください。



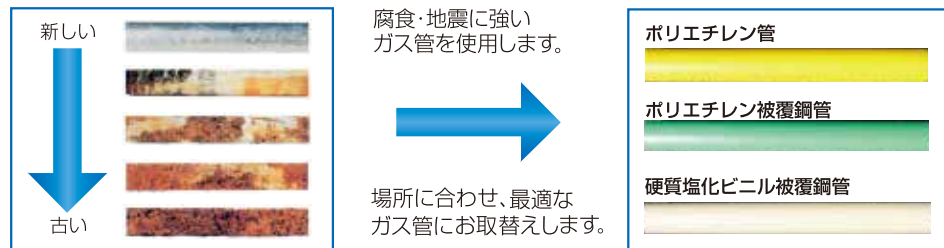
敷地内のガス設備は、お客さまの所有物です

- 敷地内のガス管や建物に組み込まれたガス管は、お客さまの大切な所有物です。ガス管の修理、お取替えは有償で施工させていただきます。
- ガスメーターおよび敷地外の設備は、北ガスの所有物です（補助メーターを除く）。
- ガスメーターは計量法に基づき検定満期（7年または10年）が来たら取替えます（補助メーターを除き、取替費用は無料です）。



- 地中部分の古いガス管（主に亜鉛メッキ鋼管）は、経年によって腐食が進んでいる場合があります。腐食に強いガス管に取替えることをおすすめします。

見えないところで腐食が進行



- 土の中に埋められたガス管（亜鉛メッキ鋼管）は、一般的に年を経るとともに腐食が進行しており、その埋設環境により差がありますが、「およそ20年が取替えの目安」といわれています。

ガス管損傷防止のお願い

⚠️ ご注意

ガス管近くでの作業時は、事前に北ガスに連絡しガス管の位置をご確認ください。

ガス管損傷事例

増改築・解体・整地等の工事

- 例① 屋内工事で水道管とガス管を間違えて切断

⚠️ 事前にガス管の有無・位置について確認してください。



- 例② 屋外の掘削工事で埋設ガス管を損傷

⚠️ ガス管の位置・埋設深さにも注意してください。



- 例③ 建物の解体工事でガス管を損傷

⚠️ 解体工事等の前にはガス管を撤去してください。



- 例④ 整地工事中に敷地境界付近でガス管を損傷

⚠️ ガス管表示の有無に注意し、付近は手掘りをお願いします。



お庭などの作業

防草シートの固定ピンや杭等を地中に打ち込む際に誤ってガス管に刺さり、ガス漏れになった事例があります。

- 例① 防草シートの固定ピン

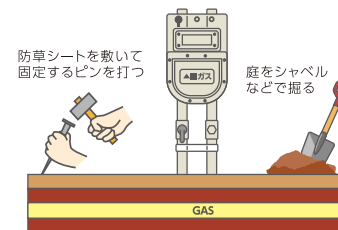
その他、シャベル等で地面を掘る

- 例②

杭（ポール）や旗

- 例③ 冬囲い（※）

※ 積雪等への備えで庭木を支えたり縄やムシロ等で囲うことです。



定期的な点検と計画的なお取替えを

古いガス機器は、部品の経年劣化により故障が起こりやすくなります。機器によっては修理部品の調達が可能となり、修理ができない場合があります。予期せぬトラブルを防止するため、定期的な点検と計画的なお取替えをおすすめします。

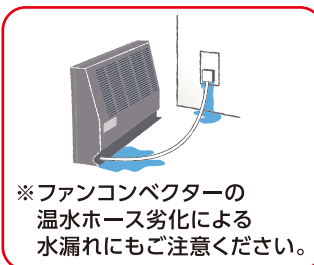
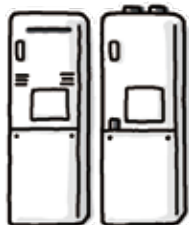
修理部品について

主なガス機器に対する製造打ち切り後の修理部品のメーカー保有年数は、以下のように定められています。

●給湯器、給湯暖房機…7年

●ふろがま…6年（BF式は7年）

ただし優良住宅製品（BL認定品）に対する修理部品保有年数は10年です。

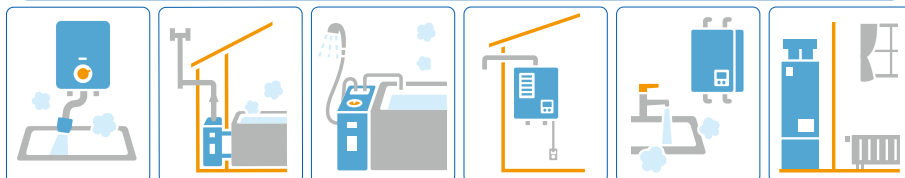


ガス機器の「あんしん点検」のご案内

※詳しくは経済産業省および各メーカーのホームページをご確認ください。

ガス機器には安全上支障なく使用できる「設計上の標準使用期間」が定められており（給湯器は10年）、その期間を過ぎると経年劣化による事故が発生するリスクが高くなります。ガス機器メーカーに所有者登録すると適切な時期に「あんしん点検」の通知が届きますので、安心・安全のために点検を受けることをおすすめします。

あんしん点検の主な対象機器



●ガス小型湯沸器 ●CF式ガスふろがま ●BF式ガスふろがま ●FE式ガス瞬間湯沸器（給湯器） ●ガス瞬間湯沸器（FF式・RF式） ●ガス給湯暖房機（FF式・RF式）

このようなお知らせが表示されたら、点検時期です。

一般的なご使用で「設計標準使用期間」相当を経過すると、お知らせランプが点滅したり、リモコンまたは機器本体の表示に、「88」または「888」を表示し、点検時期をお知らせする機能を搭載した製品もあります。この機能が働いた場合は、各製造メーカーに連絡し、もし所有者登録がお済みではない場合は、登録を行い、点検（有償）を受けていただくことをおすすめします。



業務用でガスをご使用のみなさまへ



⚠️ ご注意
ガスを正しく安全にご使用いただくため、すべての従業員の方にお伝えください。

POINT 1

必ず換気（給気と排気）

ガス機器を使用する場合は、必ず換気をしてください。換気を忘れると、一酸化炭素（CO）中毒や死亡事故となるおそれがあります。共用機械換気は特に注意が必要です。

POINT 4

ガス機器のメンテナンス

厨房内の油や粉などが給気口などに付着し、目詰まりすると不完全燃焼を起こすおそれがありますので定期的なメンテナンスが必要です。

POINT 2

伝熱火災にご用心

壁との離隔距離は十分にお取りください。壁の表面がステンレスやタイル貼りでも、下地が木材の場合は、伝熱火災となるおそれがあります。



POINT 5

ダクト火災にご用心

ふだんからフード内の清掃を心がけましょう。ダクト内や換気扇の油汚れやホコリは、ダクト火災を起こすおそれがあります。



POINT 3

ガス管や接続具をチェック

ガス管や接続具に腐食や破損がないかときどき点検してください。ガス管は調理の際の水分や塩分などにより腐食しやすくなります。金属管や金属可とう管で接続した機器は動かさないでください。ガス漏れを起こすおそれがあります。

POINT 6

換気警報器設置のススメ

換気が不十分な場合などの不完全燃焼による一酸化炭素（CO）の発生を検知し、音声でお知らせします。



- ヘアスプレー・パーマ液・クリーニング溶剤などの腐食性ガスが発生する薬品を使用する美容院、クリーニング店や工場などでは密閉式または屋外設置式の水素給湯器をおすすめします。
- 燃焼器の設備更新や稼働時間の大幅な変更（稼働停止日を除く）など、設置時点では想定していなかったガス使用流量に大きな変動が発生する場合は、正確な計量に影響が生じるおそれがありますので、北ガスにお知らせください。
- 地下街や超高層建物、大型商業施設等の建物には、ガス漏れ警報設備やガスを自動遮断する安全装置などが設置されています。これらの安全設備についても、その設置場所や機能を確認し、いざというときの避難方法の訓練をしておきましょう。
- 万が一、ガス漏れ警報設備が作動した場合は、至急、管理人、北ガス、消防署へ連絡してください。

事業者のみなさまには、労働安全衛生法に基づき、都市ガス13A等の譲渡者又は提供者として安全データシートをご案内しております。右のQRコードまたは下記URLからご確認ください。

https://www.hokkaido-gas.co.jp/home/knowledge/toshi_gas/kind.html



⚠️ **ご注意** ご使用方法や換気設備に不備があると一酸化炭素(CO)中毒の原因となるおそれがあり、死亡事故につながる可能性があります。

小型湯沸器

●換気をお願い

台所などに取付けられている小型湯沸器を十分な換気をせずにご使用になりますと、不完全燃焼を起こし一酸化炭素(CO)中毒となるおそれがあります。

ご使用になるときは、換気扇やレンジフードのファンを回し換気をしてください。



●火が消えたら

換気が十分でも使用中に火が消える場合は、不完全燃焼しているおそれがあります。



●こんな使い方はおやめください

浴槽や洗濯機への給湯、シャワー、洗髪等による小型湯沸器の長時間の連続使用はおやめください。不完全燃焼の原因となります。



例1
お風呂に給湯しないでください。



例2
洗濯機に給湯しないでください。



例3
シャワー、洗髪はおやめください。

以下の現象が現れた場合は、継続して使用すると不完全燃焼を起こし一酸化炭素(CO)中毒となるおそれがあり、大変危険です。すぐに使用を中止してください。

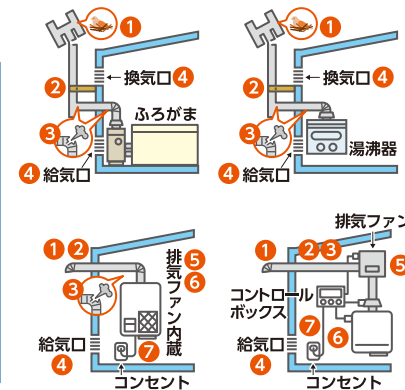
- ご使用中、火が消える場合(安全装置が作動している可能性があります。再点火をくり返さないでください。)
- 前板の塗装がすすで黒く変色した場合
- その他、ご使用中に不快な臭い、炎のあふれ、機器本体の異常な過熱などがある場合



排気筒(煙突)式のふろがま・湯沸器

日頃から下記の点検を行ってください

- 1 排気筒に鳥の巣などの異物が詰まっていますか?
 - 2 排気筒に固定金具がなかったり、グラついたりしていませんか?
 - 3 排気筒に穴あき、外れがありませんか?
 - 4 給気口や換気口がふさがれていませんか?
- さらに排気ファンが付いている場合、以下の点検も行ってください。
- 5 ご使用中にファンが作動していますか?
 - 6 機器の給気口やフィルタにホコリが詰まっていますか?
 - 7 電源プラグはコンセントに差し込まれていますか?



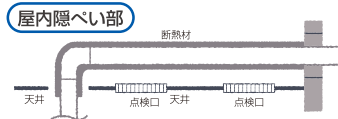
●換気扇の使用について

浴室内に設置されている半密閉式のふろがま・湯沸器をご使用になるときは、台所などの換気扇を使用しないでください。排気が浴室内に逆流し、一酸化炭素(CO)中毒となるおそれがあります。



●屋内隠ぺい部の排気筒(煙突)にご注意!

天井裏などの隠ぺい部にある排気筒(煙突)で、排気漏れなどの事故が起こっています。排気筒(煙突)にはずれや断熱材に穴やシミがないかを点検してください。



●屋内にふろがま・湯沸器を設置するには、資格が必要です。

ふろがま・湯沸器の屋内給排気設備に不備があると一酸化炭素(CO)中毒の原因となるおそれがあります。工事には国で定められた資格が必要です。工事後は法令で定められた表示ラベルが貼付されていることを確認してください。(小型湯沸器を除く)

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示	
工事事業者の氏名 又は名称及び連絡先	〇〇〇〇設備 〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇
監督者の氏名	
資格証の番号	
施工内容及び 施工年月日	年 月 日

不完全燃焼防止装置のないタイプのふろがま・湯沸器をご使用のお客さまへ

密閉式や屋外設置式もしくは不完全燃焼防止装置付などの、より安全性の高いガス機器へのお取替えをおすすめします。

※不完全燃焼防止装置のない小型湯沸器をお使いの場合は、不完全燃焼防止装置付きへのお取替えをおすすめします。

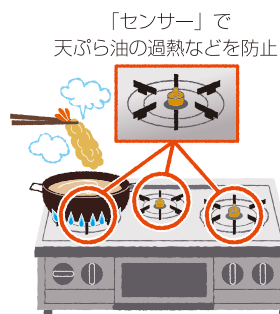
もっと安心、快適に(安全型機器のおすすめ)

不完全燃焼防止装置や立ち消え安全装置の付いていないガス機器は、ご使用状況によっては、不完全燃焼による一酸化炭素(CO)中毒や火災が発生するおそれがあります。
安全装置の付いた安全型機器へのお取替えをおすすめします。

- 不完全燃焼防止装置付などのふろがま・湯沸器
密閉式や屋外設置式もしくは不完全燃焼防止装置付などのより安全性の高いガス機器へのお取替えをおすすめしております。

不完全燃焼防止装置付

不完全燃焼防止装置付ステッカーの例

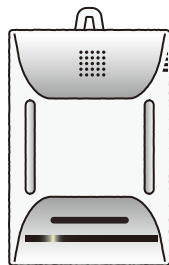


●Si センサーコンロ

最新のガスコンロ*は、すべてのバーナーに立ち消え安全装置、調理油過熱防止装置、消し忘れ消火装置などの、安全機能を搭載しています。
煮こぼれなどで火が消えたとき、立ち消え安全装置がガスをストップさせます。また、天ぷら油の温度が約250℃になると、調理油過熱防止装置が火力を調整して温度の上昇を防ぎ、火災を防止します。
※業務用および一口コンロの一部を除きます。

●ガス警報器(都市ガス用)

ガス警報器は24時間ガス漏れを監視し、万が一ガス漏れを検知した場合、ランプと音声でお知らせします。
ガス警報器(都市ガス用)には、CO(一酸化炭素)警報機能や火災警報機能付きのものもあります。
交換期限(5年間)が経過する前に、お取替えください。



お客さま情報の取扱いについて

当社は、ガス・電気・熱等の各種のエネルギーをお客さまにご利用いただくにあたり、各種の申込みの受付、会員制サイトの利用登録、保安点検、機器販売、各種工事等の機会に、当社が直接又は業務委託先等を通じて、又は電話帳・住宅地図等の刊行物等により、お客さまの氏名、住所、電話番号等の情報(以下「お客さま情報」といいます。)を取得いたしますが、これらの個人情報情報は下記の目的に利用させていただきます。

- (1)エネルギー供給及びその普及拡大
- (2)エネルギー供給設備工事
- (3)エネルギー供給設備・消費機器(厨房、給湯、空調等)の点検等の保安活動
- (4)漏洩・火災自動通報、供給の遠隔遮断等のエネルギー供給事業に関連するサービスの提供
- (5)エネルギー消費機器・警報器等の機器・住宅設備の販売(リース・レンタル等を含む)、設置、修理点検、商品開発、アフターサービス
- (6)上記各種事業に関するサービス・製品のお知らせ・PR、調査・データ集積、研究開発
- (7)その他上記(1)から(6)に附随する業務の実施

なお、当社は、上記の業務を円滑に進めるため、金融機関、コンビニエンスストア、債権回収会社、情報処理会社、協力会社(北ガスフレアスト、工事会社、機器製造元等)等に業務の一部を委託(料金の収納業務、供給設備の点検業務、情報処理業務等)することがあります。その際、当社からこれらの業務委託先に必要な範囲で個人情報を提供することがあります。その場合、当社は、業務委託先との間で取扱いに関する契約を結ぶ等、適切な監督を行います。
当社が保有するお客さま情報に関して、お客さまご自身の内容についての開示、訂正、追加、削除、利用停止・消去などのお問い合わせは右記のお客さまセンター、各支店にお願いいたします。当社のお客さま情報の取扱い(プライバシーポリシー)につきましては、詳しくは北ガスホームページまたは、本社及び各支店等にお問い合わせください。

ガスに関するご用命やお引越しの手続きは

お引越し等のお問い合わせは北ガスホームページが便利です!
※24時間いつでもご利用可能です。

北ガス 手続き で 検索

<https://www.hokkaido-gas.co.jp>

または、以下二次元コードをスクリーンショットしてください



お電話でのお問い合わせ

0570-008800 (ナビダイヤル)※1

ナビダイヤルをご利用にならない場合

011-792-8110 ※2

※1 ナビダイヤルは道内どこからかけても市内通話料金のみでご利用いただけます。
※2 一部のIP電話・海外からのご利用など、ナビダイヤルをご利用にならない場合、または携帯電話の無料通話サービスをご利用の方はこちらにおかけください。

<訪問時間>

業務内容	訪問時間(平日・土日祝日)
お引越し・修理・その他	9:00~19:00

※ お申込み当日の訪問を希望の場合は、17:00までにご連絡ください。なお、ご予約状況によっては訪問できない場合があります。

札幌地区 (札幌・石狩・北広島・小樽市銭函)		本社・お客さまセンター 札幌市東区北7条東2丁目1番1号	
白石区・厚別区	北ガスフレアスト東	札幌市白石区平和通14丁目北1番23号	(011)865-2010
清田区・北広島市	北ガスフレアスト西	札幌市西区二十四軒2条7丁目2番21号	(011)618-2010
西区・手稲区	北ガスフレアスト南	札幌市豊平区中の島1条9丁目4番1号	(011)833-2010
中央区北部・西部	北ガスフレアスト北	札幌市東区北7条東6丁目18番21	(011)733-2010
南区・豊平区			
中央区南部			
北区・東区			
中央区東部・石狩市			
小樽地区		小樽支店	小樽市入船4丁目33番1号
小樽市	北ガスフレアスト小樽	小樽市入船4丁目33番1号	(0134)23-2010
函館地区		函館支店	函館市万代町8番1号
函館市南部・北斗市	北ガスフレアスト函館南	函館市豊川町22番13号	(0138)24-2010
函館市北部・七飯町	北ガスフレアスト函館北	函館市桔梗町418番地488	(0138)34-2010
千歳地区		千歳支店	千歳市清水町1丁目1番地1
千歳市	北ガスフレアスト千歳	千歳市清水町1丁目1番地1	(0123)49-2010
北見地区		北見支店	北見市北7条東1丁目1番地1
北見市	北ガスフレアスト北見	北見市北7条東1丁目1番地1	(0157)69-2010

●店頭窓口の営業時間は、平日9:00~17:00となります。

●ガス事業法に基づいて定期的にお客さまのお宅を専門の点検員がお伺いし「ガス設備安全点検」を実施しています。
点検前に実施のご案内をいたしますのでご協力をお願いいたします。